

菅生交流

川崎市立菅生中学校
学校通信 第202号
(2018年度 第4号)
平成30年9月3日

県総体・そして関東大会へ ～800日の集大成～

入部してから引退するまで、部活動が可能な日数は約800日間といわれています。その800日の取組で積み上げてきた成長の集大成である夏の大会が終了しました。

どの部活動も後輩が先輩を一生懸命に応援していました。テニス部は菅生中が会場となつての試合でした。緊張感ある中、女子テニス部は予選を1位で通過し、そのままの勢いで中央大会は3位で県大会出場を決めました。また、男子バドミントン部も中央大会が菅生中会場となり、接戦をものにし、4位で県大会出場を決めました。

個人種目でも活躍がありました。男子テニス部の真木、清水ペアが中央大会で優勝しました。陸上部の3年生の園部さんが3000mで関東大会に出場を決めました。水泳部では2年生の宮根さんが関東大会に出場し、200m背泳ぎで2位になるなど、活躍する姿が見られました。



- 男子バスケ 3回戦敗退 (対平間中)
- 女子バスケ 2回戦敗退 (対中野島中)
- サッカー 2回戦敗退 (対橋中)
- バレー 初戦敗退 (対南河原中)
- 剣道 男子団体 2回戦敗退 女子団体 初戦敗退
- 男子テニス 中央大会 団体戦 1回戦敗退 (対御幸中)
中央大会 個人戦 真木・清水ペア優勝 平良・櫻井ペア3位
星原・丸山ペア5位 以上3ペア県大会出場
- 女子テニス 中央大会 団体戦 3位 県大会出場
個人戦 狩野・浦野ペア 9位 県大会出場
- バド男子 中央大会 団体戦ベスト4 県大会出場
- バド女子 2回戦敗退 (対南菅中)
- 軟式野球 3回戦敗退 (対大師中)
- 卓球 決勝トーナメント2回戦敗退 (対西高津)
- 水泳競技 宮根芽生 関東大会200m背泳ぎ 2分21秒97 第2位
園部恭太 関東大会男子共通3000m 9分18秒77 第11位
大隅響也 県選抜大会 走幅跳 決勝進出
- 陸上競技 女子1年400mリレー (山柴・梅田・遠藤・岩下) 県通信大会出場

3年間の締めくくり 市総体開幕



夏の神奈川県総合体育大会が終了し、8月下旬から川崎市内の中学校の対抗戦である、川崎市総合体育大会が始まりました。24日にはとどろきアリーナで市総体の開会式が行われました。各チームのキャプテン、2年生のキャプテン候補が学校の代表として行進し、堂々とした姿を披露してきました。開会式後は、運動部ごとに集まり、対戦相手校の抽選をしました。

早速、水泳の大会が8月25日、26日にスタートしました。また、10月の27日の駅伝大会で市総体は終了となりますが、8月28日には、駅伝選手選考会が校内で行われました。連日猛暑が続いていましたが、この日だけは少し涼しい小雨模様となり、生徒達の懸命に走る姿が素晴らしかったです。今までの練習の成果をぜひ発揮してほしいと思います。



日程

部活動名	日程
剣道部	9/30
バレーボール部	9/22
男子バスケ部	9/22
女子バスケ部	9/22
サッカー部	9/17
バドミントン部	9/22.9/23
軟式野球部	9/23
卓球部	9/29.9/30
男子テニス部	9/23
女子テニス部	9/22
水泳競技部	8/25.8/26
陸上競技部	9/16.9/17
女子新体操	9/23

9月1日は市民防災の日

防災の日とは、「政府、地方公共団体等関係諸機関をはじめ、広く国民が台風高潮、津波、地震等の災害についての認識を深め、これに対処する心構えを準備する」とこととした日本の記念日です。毎年9月1日の防災の日を中心とし、8月30日から9月5日までを防災週間として、防災訓練などの国民活動が行われます。

防災の日は1923年9月1日(土)に発生した関東大震災にちなんだもので、関東大震災の教訓を忘れない、という意味と、この時期に多い台風への心構えという意味を含めて、1960年に、内閣の閣僚了解により制定されました。

菅生中学校でも、8月31日に大地震発生を想定した避難訓練を行いました。緊急地震速報の訓練放送を受けて、まずは一斉に「シェイクアウト」で身を守ります。

そして、地区別に一斉下校訓練。大変な暑さの中でしたが、集中力を失うことなく、生徒一人一人真剣に取り組みました。この機会に、ぜひご家庭でも防災について話し合っ、家具転倒防止、1週間分の食料備蓄など行動に移してみたいかがでしょうか。



グラツキたら、身を低くして、机の下などで頭を守り、安全を確保します。(シェイクアウト)

スクールカウンセラー 荻久保巳津子先生
9月来校日 13日、20日、27日の各木曜日 10:00~17:00。(6日はお休みです)
直通電話 976-6657